

研究課題名	一般社団法人 JOSKAS（日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会）への関節鏡・内視鏡手術情報登録
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科整形外科学 教授 安達 伸生
研究期間	実施許可日 ～2027 年 3 月 31 日
対象者	2015 年 1 月 27 日から 2027 年 3 月 31 日までに、広島大学病院整形外科で関節鏡・内視鏡手術を受けられた患者さんを対象とします。
意義・目的	当科は、一般社団法人 JOSKAS(日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会)が実施するデータベース事業に参加しています。 この事業は、日本全国の整形外科領域における関節鏡・内視鏡手術情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトで、全国約 300 機関が参加を予定しています。 この法人における事業を通じて、患者さんにより適切な医療を提供するための医師の適正配置が検討できるだけでなく、当科が患者さんに最善の医療を提供するための参考となる情報を得ることができます。何卒趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
方法	本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記し、JOSKAS のデータベースへの登録を行います。カルテから転記する内容は年齢、性別などの基本情報と、病名、術式などの手術情報です。（個人が特定出来る情報は転記しません） 対象者を識別できないように個人情報加工した情報は、WEB 入力システムを用いて診療情報を登録し、JOSKAS に情報を集め解析します。
利用または提供を開始する予定日：本学における実施許可日	この研究のために集めたデータは、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを「データの二次利用」といいます。データの二次利用の際には、その研究に関する情報を開示し、データ使用の拒否権を行使できるようにします。 また、個人を特定できない形で改めて、倫理審査委員会で承認を受け、研究機関の長の実施許可を得てから使用します。その際は、現在御覧いただいている本学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開） https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載し、再度、拒否の機会を保障します。
研究組織	研究代表機関
	一般社団法人日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（JOSKAS）：黒田 良祐
	共同研究機関
	広島大学大学院医系科学研究科整形外科学：安達 伸生 研究機関の長：田中 純子 JOSKAS（日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会）他、全国約 300 機関
	委託機関

スペシャリストドクターズ株式会社：塩飽 哲生（データベース開発）

個人情報の保護について

試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5233

広島大学病院整形外科 准教授 中前 敦雄